

平成22年国勢調査関係者会議（第11回：大学関係団体）議事概要

1 日 時 平成21年3月13日（金）13時30分～14時50分

2 場 所 総務省第2庁舎 3階第1会議室

3 出席者

大学関係団体：（社）国立大学協会、全国専修学校各種学校総連合会、
日本私立大学協会、（社）日本私立大学連盟

関係行政機関：文部科学省

総務省：統計調査部長、国勢統計課長

4 議 題

- (1) 平成22年国勢調査の取組状況について
- (2) 平成22年国勢調査に向けた今後の取組について
- (3) その他

5 配布資料

資料1 - 1 平成22年国勢調査関係者会議における意見・提案と検討の方向

資料1 - 2 平成22年国勢調査第3次試験調査の概要

資料1 - 3 平成22年国勢調査の調査方法等に関する検討状況

資料1 - 4 平成22年国勢調査 調査への理解を得るための方策

資料1 - 5 平成22年国勢調査 広報基本方針

資料2 - 1 平成22年国勢調査関係者会議の今後の流れ

資料2 - 2 平成22年国勢調査に向けた主な検討事項

6 議事の概要

(1) 平成22年国勢調査の取組状況について

資料1 - 1～資料1 - 5に基づき事務局から説明後、意見交換が行われた。
主な意見等は次のとおり。

調査票の「教育」に関する調査項目について、専門学校が短大や高専の学生よりも多いことを考慮して、「短大・高専」の選択肢に専門学校を追加してほしい。

(2) 平成22年国勢調査に向けた今後の取組について

資料2 - 1、資料2 - 2に基づき事務局から説明後、意見交換が行われた。
主な意見等は次のとおり。

全国協力者会議については基本的に参加の方向で了承。

都道府県協力者会議については、各団体の運営形態を考慮して対応する必要がある。

総会等の場で国勢調査の説明を行うことについて、基本的には議題やスケジュールを考えると厳しいが、資料配布であれば可能な場合もあることから、総会等の開催の準備時期が到来したら、その都度協議する必要がある。

以上